

## 白山の火山活動解説資料（平成 20 年 7 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。  
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。その他の状況にも特に異常はありませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況（図 2、図 3）

白山付近を震源とする地震が 27 日に一時的に増加しましたが、その後は静穏に経過しました。  
火山性微動は観測されませんでした。

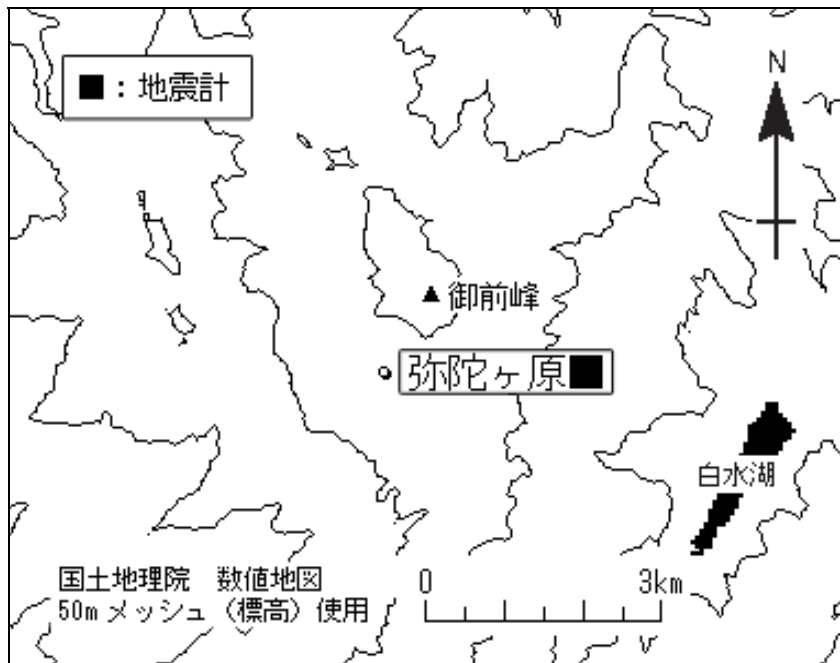


図 1 白山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 20 年 8 月分）は平成 20 年 9 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

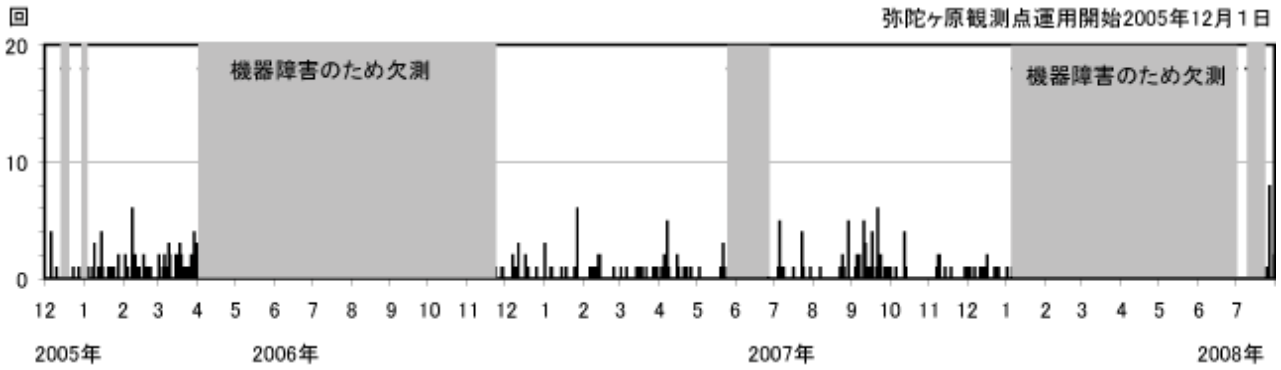


図2 白山 日別地震回数(2005年12月1日~2008年7月31日)

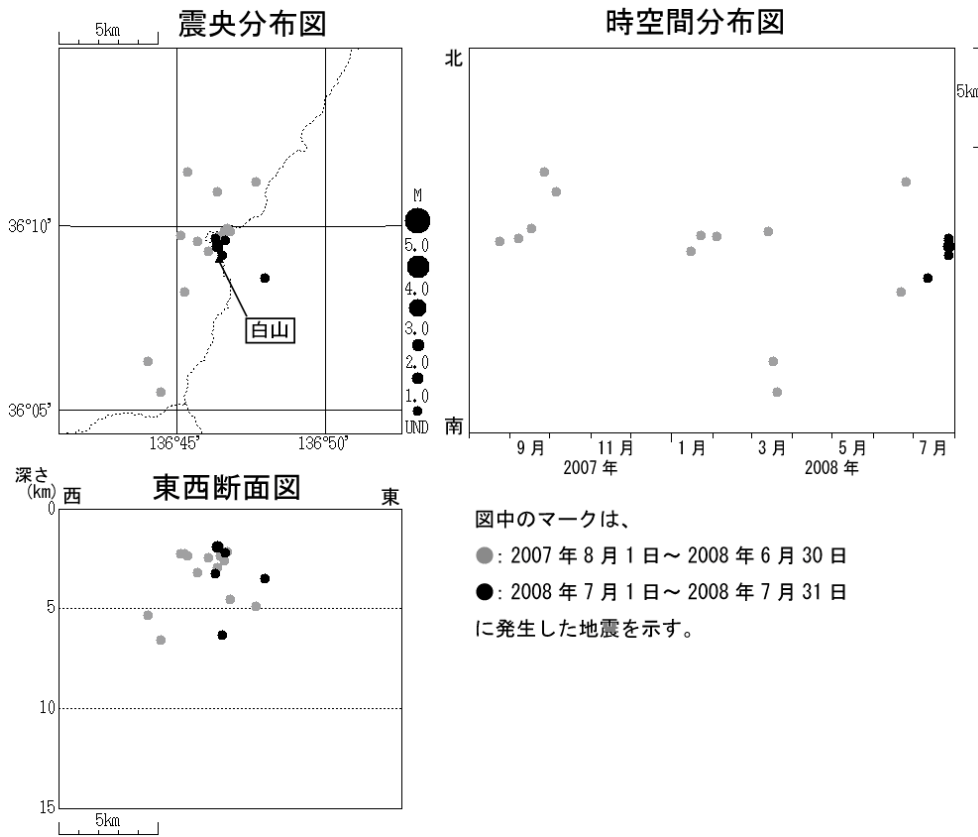


図3 白山 山体周辺及びその周辺の地震活動(2007年8月1日~2008年7月31日)  
 M(マグニチュード)は地震の規模を表します。資料中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。